

グローバル COE プログラム「流動ダイナミクス知の融合教育研究世界拠点」 平成 24 年度 国際インターンシップ派遣 募集要項

グローバル COE プログラム「流動ダイナミクス知の融合教育研究世界拠点」では、海外研究機関にて現地の研究プロジェクトに直接参画する博士課程後期学生に対し、その経費を支援する。国際的な視野を持ち、将来国際プロジェクトマネージャとして活躍できる人材を育成することを目的とする。

1. 応募資格

グローバル COE プログラム「流動ダイナミクス知の融合教育研究世界拠点」事業推進担当者([Table 1](#) を参照)が指導教員となる派遣時に博士課程後期の学生、および機械系、ならびに流体科学研究所に在籍する教員が指導教員である派遣時に博士課程後期の学生。

2. 派遣先の条件

派遣先は、原則として以下の条件を満たしている必要がある。

マルチステージネットワーク関連機関（東北大学相互リエゾンオフィスが設置されている大学<[Table2](#) を参照>および流体科学研究所が国際学術協定を結んだ部局ならびに大学間協定を結んでおり流体科学研究所が世話部局となっている大学<[Table3](#) を参照>または流体科学研究所と国際共同研究を行っている機関）を対象とする。

リエゾンオフィス設置大学以外への派遣の場合は、指導教員が滞在先教員を通して、(1) 授業料が免除されることを確認すること、(2) ゲストハウス等の低廉宿舎の手配と見積もりの作成を行うこと、の 2 点を満たすことが必要である。

- 1) 受け入れ先の研究室と派遣学生の指導教員との間で学術交流の実績があり、指導教員が派遣学生の滞在について相手方の承諾を得ていること。
- 2) 指導教員と受け入れ教員との間で十分な事前協議が行われ、滞在期間中の研究計画が具体的になっていること。

なお、指導教員が学生の派遣先を指定できない場合は、「流動ダイナミクス知の融合教育研究世界拠点」国際交流委員会が派遣先を紹介することもできる。

3. 派遣予定者数

15 名 程度

4. インターンシップ派遣の種類と期間

博士課程後期学生について、以下の2種類のインターンシップ派遣を行う。

- 1) 海外の大学・研究機関等の研究室に1～6ヶ月の長期間滞在して、共同研究に従事する派遣
- 2) 原則として、上記1)の派遣の前準備・調査等のための2週間程度の研修派遣
(今後の方針および研究状況の確認・打ち合わせ、比較的短期間で出来る計算、実験等を含む)

いずれの場合も、派遣期間は、平成24年4月1日より平成25年1月末日までの間とする。ビザの有無については、各自確認の上必要に応じて申請を行うこと。

5. 支給経費

旅費支給規定の範囲内で、次の経費を旅費として支給する。

支給総額の上限を150万円以内(予算の範囲内)とする。

- 1) 往復の航空賃 (エコノミー格安料金)
- 2) 宿泊費の実費 (派遣先が斡旋する寮などの格安宿舎)
- 3) 滞在費(一日あたり) :

原則として 指定都市、2,500円以内、甲地方、2,100円以内、乙地方、1,700円以内

6. 派遣学生の義務

- 1) 滞在期間中は、海外旅行保険に加入し(費用は本人負担)、その保険契約証の写しを、インターンシップに出発する前にGCOE事務局に提出すること。なお、本プログラムは、派遣期間中に生じた傷害、疾病等の事故についてはその責を負わない。
- 2) 所定の様式により報告書を提出すること。なお、報告書は後日刊行物として公表することがある。
- 3) 本COE研究交流会(全体会議)にて滞在中の成果について報告すること。
- 4) 派遣学生は、派遣先での成果を国際会議に発表する、または博士論文の一部として活用することを求められる。

7. 審査方法及び方針

選考方法については、申請書、指導教員の推薦書、受け入れ先教員の承諾書等を審査し、派遣者を決定する。なお、審査結果は審査終了後、速やかにE-mailにて本人に通知する。

- 1) 研究テーマ等が流動ダイナミクス教育研究世界拠点形成に資するもの。
- 2) 派遣先での学生の研究の進展が期待できるもの。
- 3) 国際共同研究プログラムの一環であるか、指導教員と海外の研究者との共同研究の一環として当該学生が関わる予定の学生が望ましい。とくに、本GCOEマルチステージネ

ネットワーク参加大学との国際共同研究を推奨する。

- 4) JAXA、JAEA 等、本 GCOE で枠組みを作っている機関との共同研究プログラムに従事する予定の学生の参加を推奨する。

8. 応募方法について

応募者は、申請書をダウンロードして作成し、指導教員の推薦書（様式は自由）、受け入れ先教員の承諾書（様式は自由）を添付して下記応募先に提出すること。

応募書類提出先：

〒980-8577 仙台市青葉区片平二丁目 1-1 東北大学流体科学研究所気付
東北大学グローバル COE「流動ダイナミクス知の融合教育研究世界拠点」事務局
(封筒に「GCOE 応募書類在中」と朱書のこと)

応募締切：

原則として、渡航予定（出発日）の2ヶ月前まで随時受け付ける。
但し、派遣予定者数等に達した場合には、本募集を締め切る。

問い合わせ先：

〒980-8577 仙台市青葉区片平二丁目 1-1（東北大学流体科学研究所気付）
東北大学グローバル COE「流動ダイナミクス知の融合教育研究世界拠点」事務局
電話/FAX: 022-217-5301 E-mail: office@gcoe.ifs.tohoku.ac.jp

9. 注意事項

- ・日本学術振興会の特別研究員に採用されている者および他の GCOE の RA、TA に採用されている者（内定者を含む）は、原則として応募できない。
- ・本 GCOE 国際高等研究教育院連携特別研究生は、原則として応募できない。
- ・社会人ドクター（企業等に身分を有している者）は、応募できない。

Table 1:

グローバル COE「流動ダイナミクス知の融合教育研究世界拠点」事業推進担当者

氏名	所属部局・職名
圓山 重直	流体科学研究所・教授
高木 敏行	流体科学研究所・教授
中野 政身	流体科学研究所・教授
山本 悟	情報科学研究科情報基礎科学専攻・教授
石本 淳	流体科学研究所・教授

太田 信	流体科学研究所・准教授
丸田 薫	流体科学研究所・教授
升谷 五郎	工学研究科航空宇宙工学専攻・教授
西山 秀哉	流体科学研究所・教授
小林 秀昭	流体科学研究所・教授
青木 秀之	工学研究科化学工学専攻・教授
小原 拓	流体科学研究所・教授
徳山 道夫	原子分子材料科学高等研究機構・教授
寒川 誠二	流体科学研究所・教授
小玉 哲也	医工学研究科医工学専攻・教授
雨澤 浩史	多元物質科学研究所・教授
徳増 崇	流体科学研究所・准教授
大林 茂	流体科学研究所・教授
福西 祐	工学研究科機械システムデザイン工学専攻・教授
浅井 圭介	工学研究科航空宇宙工学専攻・教授
澤田 恵介	工学研究科航空宇宙工学専攻・教授
伊藤 高敏	流体科学研究所・教授
橋爪 秀利	工学研究科量子エネルギー工学専攻・教授

Table 2 海外相互リエゾンオフィス

ニューサウスウェールズ大学	The University of New South Wales
シドニー大学	The University of Sydney
モスクワ国立大学	Moscow State University
スウェーデン王立工科大学	KTH Royal Institute of Technology
シラキュース大学	Syracuse University
韓国科学技術院	Korea Advanced Institute of Science and Technology
国立応用科学院リヨン校	Institut National des Sciences Appliquées de Lyon (INSA-Lyon)

Table 3 国際学術交流協定校

ローマ大学ラ・サピエンサ	Università degli Studi di Roma "La Sapienza"
アーヘン工科大学	RWTH Aachen University
中国科学技術大学	University of Science and Technology of China
ピエール・マリー・キュリー大学	Université Pierre Marie Curie (Paris VI)
南京大学	Nanjing University
浦項工科大学	Pohang University of Science and Technology

国立台湾大学	National Taiwan University
ノッティンガム大学	The University of Nottingham
ヘルシンキ工科大学	Helsinki University of Technology
オークランド大学	The University of Auckland
タンペレ工科大学	Tampere University of Technology
国立中央理工科学学校（リヨン、パリ、リール、ナント、マルセイユ）	Ecoles Centrale Group (Lyon, Paris, Lille, Nantes, Marseille)
ノボシビルスク国立大学	Novosibirsk State University
釜山大学校	Pusan National University
西安交通大学	Xi' an Jiaotong University
北京航空航天大学	Beihang University
ロシア科学アカデミーシベリア支部（理論応用力学研究所）	Siberian Branch of Russia Academy of Science
清華大学（水利水電工程系）	Tsinghua University
シンガポール国立大学（工学部）	National University of Singapore, Faculty of Engineering
吉林大学（汽車工程学院）	Jilin University
南京航空航天大学（機電学院）	Nanjing University of Aeronautics and Astronautics
上海交通大学	Shanghai Jiao Tong University

- 部局間協定

クランフィールド大学航空学部	Cranfield University Aerospace
トロント大学航空宇宙研究所	University of Toronto, Institute for Aerospace Studies (UTIAS)
カールスルーエ大学流体力学研究所	Institute for Fluid Mechanics, University of Karlsruhe(TH)
ハンガリー科学アカデミー物理材料技術研究所	Research Institute for Technical Physics and Materials Science of the Hungarian Academy of Sciences
チェコ科学アカデミープラズマ物理研究所	Institute of Plasma Physics, Academy of Sciences of the Czech Republic
ナンヤン工科大学機械・生産工学部	School of Mechanical and Aerospace Engineering, Nanyang Technological University
ブカレスト工科大学電気工学部	Electrical Engineering Faculty, Politehnica University of Bucharest
中国科学院理論物理研究所	Institute of Theoretical Physics, Chinese Academy of Sciences
モスクワ電力工学研究所（工科大学）電力機械工学力学研究所	Institute of Power Mechanical Engineering and Mechanics Moscow Power Engineering

Institute(Technical University)
ブタペスト工科大学化学・生命工学部 (旧名 : ブタペスト工科大学化学工学部) Budapest University of Technology and Economics
中国科学院物理研究所 Institute of Physics, Chinese Academy of Sciences
トリエステ大学工学部 Mechanical Engineering Department, Faculty of Engineering, University of Trieste
アテネ工科大学機械工学部 School of Mechanical Engineering, National Technical University of Athens
台湾国立応用研究所・ナノデバイス研究所 National Applied Research Laboratories(NARL), National Nano Device Laboratories(NDL)
成均館大学工学部 School of Mechanical Engineering, Sungkyunkwan University
ケンタッキー大学工学部 University of Kentucky, College of Engineering
ライス大学工学部 Rice University, George R. Brown School of Engineering
センメルweis大学薬学部 Semmelweis University, Faculty of Pharmacy
長庚大学工学部 Chang Gung University, College of Engineering